

保護者様

保育園は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、子どもたちが快適に過ごすことができることが大切です。下記の感染症にお子様がかかった場合は、医師より「登園許可書」を記入してもらい、園での集団生活に適応できる健康状態に回復してから登園するよう、ご理解とご協力をお願いいたします。

登園許可証明書の必要な感染症

- ・麻疹(はしか)・風しん(三日はしか)・水痘(みずぼうそう)・流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)
- ・結核・百日咳・急性出血性結膜炎・侵襲性髄膜炎菌感染症(髄膜炎菌性髄膜炎)
- ・腸管出血性大腸菌感染症(O157、O26、O111等)
- ・アデノウイルス感染症のうち右記診断名 咽頭結膜熱(プール熱)・流行性角結膜炎(はやり目)

※アデノウイルス感染症は必ず診断名を確認してください。(登園許可書が不要な診断名も有)

(保護者のみ記入の別書式) ・インフルエンザ ・新型コロナウイルス感染症

ご診察くださいました先生へ

お手数をおかけしますが、下記の登園許可証明書にご記入のほどよろしく願い申し上げます。

登園許可証明書

【保護者記入欄】

クラス名	ぐみ	園児氏名			
		生年月日	平成 令和	年	月

【医師記入欄】

上記の者は療養中のところ病状が軽快し、伝染病の予防上、集団生活に支障がないと認められますので、下記の期日より登園してよいことを証明します。

診断名					
診断年月日	令和	年	月	日	
登園してもよいと認められる日	令和	年	月	日から	

令和 年 月 日

医療機関名

医師名

⑨